



日本自動車連盟(JAF)公認ラリー競技 国内格式

2023年 JAF 東日本ラリー選手権 第3戦

JMRC 関東ラリーカップ

群馬ラリーシリーズ第1戦

ネコステ山岳ラリー2023

# 特別規則書

2023年4月22/23日(土/日)

オーガナイザー・ネコステラリーチーム

後援：群馬県 下仁田町・南牧村・上野村・神流町

協力：JMRC 群馬ラリー部会・埼玉ラリー部会

その他 JMRC 関東地域各県ラリー部会

HAPPY LIFE RALLY TEAM・FACTORY F

南牧村 道の駅・下仁田町 茂木食品工業

甘楽多野用水土地改良区 水土里ネット甘楽多野

富岡市(有)マツモト産業・レストラン ミラベル

協賛：ヨコハマタイヤ・三鈴オートサービス

B.SPORTS Factory・ダンロップタイヤ

NPO 法人 M.O.S.C.O・キング山田

JMRC 群馬ラリーシリーズシリーズ協賛

株式会社キャロッセ・株式会社千明自動車

MONTORE 2024

JMRC 群馬ラリーシリーズ協力

RallyStream(仮) JMRC 埼玉ラリー部会



## 目 次

第 1 章 第 1 条 競技会特別事項	3
1.1.2 競技会の名称	4
1.1.5 開催日程および開催場所	4
1.1.7 コース概要	4
1.1.8 オーガナイザー	4
1.1.9 組織	4
1.1.11 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	5
1.1.12 レッキの実施方法	6
1.1.13 タイムコントロール	6
1.1.14 スペシャルステージ	7
1.1.15 整備作業	7
1.1.16 賞典	7
1.1.18 細則	8
細則 1. アイテナリー（2月22日現在暫定）	8
細則 2. レッキのスケジュール	8
細則 3. コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）	9
細則 4. 信号灯によるスタート手順	9
細則 5. ゼッケンおよび広告	9
第 2 章 車両に関する基準規則	9
第 4 条 ホイール	10
第 5 条 安全ベルト	10
第 9 章 賞典およびシリーズ表彰	10
付則 4 ゼッケン等	13

## 公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定、JMRC 関東地区統一規則および本競技会特別規則書に従って開催される。

### ネコステ山岳ラリーの概要

- メイン会場 : 富岡市丹生湖駐車場(〒370-2462 群馬県富岡市下丹生 459-2)
- H Q : 新型コロナウイルス感染対策を取った上で、管理棟内に仮設置となります。
- サービスパーク : メイン会場と同じ場所(予定)。
- パルクフェルメ : メイン会場内に設置(予定)。
- 選手移動車両P : 選手移動車両は、締め切り後ネコステラリーチームホームページ内に案内される。  
22日終日サービスパーク内に駐車できません。
- メディア駐車場 : 個々に対応します。
- コース : 22日 LEG1、青倉 UP ステージ・御荷銚ステージ・塩ノ沢 Down となります。  
: 青倉 UP ステージは全体的に上りの古い舗装の林道です。  
: 御荷銚ステージは上り下りの無いテージで、広く中速主体の林道です。  
: Ghost Tunnel Down は 2021 に使用した中低速主体の村道です。
- その他 : スタート会場の混雑を緩和するため参加台数の上限を **65** 台(予定)に制限します。

## 第1章 第1条 競技会特別事項

### 1.1.1 プログラム

アイテム	日時	場所
参加申し込みの開始	第1章 1.1.10 参照	大会事務局
参加申し込みの締め切り	第1章 1.1.10 参照	大会事務局
スタート&ゴール会場	4月22日(土) 04:00~	富岡市丹生湖駐車場(富岡市)
HQ 開設	4月21日(金) 18:30~21:00	スタート&ゴール会場内
	4月22日(土) 04:30~24:30	〃
	4月23日(日) 08:00~10:00	〃
公式掲示板設置時間	4月22日(土) 05:00~	競技会 HP 上に開設
レキ受付・参加確認	4月22日(土) 05:30~06:00	スタート会場内受付にて
レキ開始	4月22日(土) 06:00~9:00	
公式車両検査	4月22日(土) 09:00~11:00	スタート会場内にて
第1回審査委員会	4月22日(土) 11:00~11:15	HQ にて
スターティングリスト公示	4月22日(土) 11:20	
ドライバーズブリーフィング	4月22日(土) 11:30~11:45	
ラリースタート	4月22日(土) 12:00	
1号車サービスイン	14:35(予定)	
1号車サービスアウトトリグラープイン	15:20(予定)	
1号車リグループアウト	15:35(予定)	
ラリーフィニッシュ	4月22日(土) 18:15(予定)	スタート&ゴール会場
セレモニアルフィニッシュ	4月22日(土) 18:15(予定)	スタート&ゴール会場
暫定結果表	4月22日(土) 19:00(予定)	スタート&ゴール会場
第2回審査委員会	4月22日(土) 19:15(予定)	HQ にて
正式結果・メダルセレモニー	4月22日(土) 20:30~(予定)	スタート&ゴール会場
ラリー本部(HQ)閉鎖	4月23日(日) 10:00	

正式な時刻及び場所はホームページ等にて明記する。

### 1.1.2 競技会の名称

2023年JAF東日本ラリー選手権第3戦  
JMRC関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ第1戦  
ネコステ山岳ラリー2023

### 1.1.3 競技の格式

JAF公認 国内競技 (公認No:2023-1103)

### 1.1.4 競技種目

四輪自動車によるスペシャルステージラリー競技開催規定細則に従ったスペシャルステージラリー

### 1.1.5 開催日程および開催場所

2023年4月22/23日(土/日)

群馬県内150km以内

### 1.1.6 競技会本部 (HQ)

参加申し込み期間より4月21日正午までを埼玉県人間郡越生町上野2567を大会事務局とし、  
4月22~23日 群馬県下 群馬県富岡市下丹生495-2 丹生湖管理棟内(予定)

### 1.1.7 コース概要

総走行距離 139.2km(仮)  
SS総距離 40.16km(仮)  
SS本数 6本(8.2km×2本・6.2km2本・5.6km×2本)  
路面 すべて舗装(一部荒れた舗装路面含む)

### 1.1.8 オーガナイザー

ネコステラリーチーム(NECOSTE)

代表 高野 啓嗣 埼玉県人間郡越生町上野2567番地

### 1.1.9 組織

#### 大会役員

大会名誉会長	高桑 春雄	(MOSCO代表)
審査委員長	宮城 孝仁	(TR-8)
審査委員	小野寺 奈央	(JMRC群馬ラリーシリーズ事務局)
組織委員長	高野 啓嗣	(NECOSTE)
組織委員	後藤 茂行	(MSCC)
組織委員	堀口 幹城	(CORSА)
組織委員	井出 征巳	(群馬県富岡市丹生地区)
組織委員	鈴木 亥	(NECOSTE)

#### 競技役員

競技長	高野 啓嗣	(NECOSTE)
副競技長	安東 貞敏	(MOSCO)
コース委員長	後藤 茂行	(MSCC)
計時委員長	山口 昌也	(MOSCO)
技術委員長	並木 衛	(NUTS)
救急委員長	小室 直樹	(NECOSTE)
医師団長	跡見 等	(外科医)
事務局長	高野 啓嗣	(NECOSTE)

CRO(コンペティターズリレーションズオフィサー)

藤田 充宏 (MOSCO)

### 1.1.10 参加申込受付期間

2023年3月01日(水)～3月15日(水)早割の申込期間は参加費の振込み期限を厳守のこと

2023年3月16日(木)～4月05日(水)早割以降の申込期間は期間内に振込み及び書類必着のこと

### 1.1.11 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)

#### 1.1.11-1 参加申込先

参加申込は JMRC 関東統一フォーマットおよび主催者の用意した申込用紙の書類に必要事項を記入し署名の上、申込期間中に下記大会事務局に申込むこと。

(電子メールに pdf 形式のファイルにて添付後郵送も可)

尚、署名、捺印した参加申込書等原本は、4月22日(土)参加受付での提出を認める。

- ・参加申込書・車両申告書・参加料金明細書・車検証(記載事項が確認出来る物)・競技ライセンスおよび免許証の写し(ドライバー・コドライバー)
- ・本競技に有効な保険証の写し

(特記事項追加等の保険申込書には保険証原本の写しの添付が必要です)

注：本競技に有効な保険証の写しとは、本競技に有効な事を証明する記載が有るものです。

領収書で本競技に有効な事を証明する記載がないものは無効です。

#### 支払い方法

参加費、他の支払いは申し込みと同時に下記銀行口座に、振り込みください。

尚、振り込み者氏名には「ラリーサンカヒ ○ X 太郎」としてください。

(○ X 太郎は振込み者名) 申込明細書に必ず振込み者の記載をしてください

振込先：楽天銀行 オペラ支店 (205) 普通口座 1114577 口座名義 タカノケイジ

#### 1.1.11-2 大会事務局

〒350-0415 埼玉県入間郡越生町上野 2567 ネコステ山岳ラリー 2023

大会事務局 高野啓嗣 TEL：049-277-2005 FAX：049-277-2006

ホームページ Web <http://rallynecoste.com>

E-mail [bsf\\_taka@yahoo.co.jp](mailto:bsf_taka@yahoo.co.jp) (bsf と taka の間はアンダーバー)

添付ファイルは、pdf データを送付のこと

(参加申込み書類等のカメラ画像 JPEG データの申込データは参加不受理の対象となる)

(**現金書留**は参加料に**事務処理料 2,000 円を追加**して早割期間中のみ受け付けるが

本人理由による申し込みキャンセルの場合の**事務処理料は返金しない**)

#### 1.1.11-3 参加費および保険

##### ① 参加料及び保険

- ・参加料 (早割申込期間と通常申込期間が有るので 1.1.10 確認注意)

- ・事務手数料 ¥2,000

- ・現金書留での申し込みは**別途事務処理料 ¥2,000** を参加費に追加すること

東日本ラリー選手権            ¥45,000(通常申込期間)    ¥40,000(早割申込期間)

群馬ラリーシリーズ        ¥45,000(通常申込期間)    ¥40,000(早割申込期間)

Open Class                    ¥43,000(通常申込期間)    ¥38,000(早割申込期間)

(このクラスはタイヤやホイールの JMRC 統一規則や特別規則による規制はありません)

参加申込み受理順位は東日本・群馬シリーズにて残枠があった場合受け付けとなります。

上記金額はレッキ参加費、ラリー参加費及びクルー2名分の昼食、及び事務手数料 2,000 円を

含む(昼弁当のゴミを含めゴミは帰りの途中で廃棄せず自宅まで持ち帰りください)

## ② 保険等

JMRC 関東スポーツ安全保険に未加入の場合は参加者 1 名につき 1,000 円増額とする。また、関東以外からの申し込み者で、JMRC 関東ラリー見舞金制度に加入する場合は、クルーが JMRC 関東に所属するクラブにてスポーツ安全保険に加入している事とする。

JMRC 関東以外のクラブに所属している場合もしくは JMRC 未加入の者は、当クラブの準会員とする為、上記金額の 1 名 1000 円を参加申込時に添付する事により申込可能とする。

・保険ラリー競技に有効な対人賠償保険 (1,000 万円以上) および対物賠償補償保険 (100 万円上) 搭乗者保険 (500 万円以上) に加入していること。

JMRC 関東スポーツ安全保険及び JMRC 関東ラリー見舞金制度の使用も認めるが、対物賠償補償保険 (100 万円以上) への別途加入を強く勧める。

正式参加受理後に自力で保険に加入する場合は、参加申込時に「参加受理後に保険加入」と大会事務局まで申告すること。

搭乗者保険は、スポーツ安全保険または JMRC 関東見舞金制度の利用を認めるが、登録者証の提示(両クルーの加入証コピー)を必要とする。

### 1.1.12 レッキの実施方法

#### ① レッキ受付

日時：2023 年 4 月 22 日 (土) 5:30~6:00 受付場所は H Q (丹生湖駐車場スタート会場)

② レッキタイムスケジュール レッキタイムスケジュールの詳細は細則 2 に示す。

③ 各クルーはレッキの間中、指定されたレッキゼッケンを貼付しなければならない。

④ スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走は禁止する。

⑤ レッキに競技車両を使用することを認める。

⑥ レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。

これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。

また、レッキ以外での群馬県南牧村・上野村・下仁田町での本人または関係者の事前走行を禁止する。もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。

⑦ レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならず、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。

また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。

オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ・

ラリーストリーム等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

### 1.1.13 タイムコントロール

① 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

② 早着ペナルティの対象としないタイムコントロール

以下のタイムコントロールは早着ペナルティの対象としない。

③ TC6A を最終タイムコントロールとし、セレモニアルフィニッシュおよびパルクフェルメ進入時刻はオフィシャルの指示に従うこと、パルクフェルメインに関するタイムペナルティはないものとする。なおタイムカードは、TC6A で回収する。

TC6A 通過後セレモニアルフィニッシュを含めパルクフェルメインまでの間は、全区間オフィシャル監視下に置かれるものとし、クルーまたは第三者によるボンネット、トランク、後部ドアの開閉を禁止する。

**パルクフェルメの解除は、オーガナイザーの指示の無い限り最終競技車の TC6A 通過予定時刻 60 分後  
または正式結果発表で解除される。**

#### 1.1.14 スペシャルステージ

- ① 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて1/10秒まで計測する。
- ② スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順の1分間隔とする。
- ③ スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定25条6.に従って行う。

(本競技会では特別規則(細則4)にあるカウントダウンシステムを使用する)

#### 1.1.15 整備作業

本競技会では整備作業も含む競技クルー以外でのサービスは設定がありません。

(会場の広さの都合により、競技車3台登録チームにつき1台のサービスカーの入場を認める)

(詳細は別途ネコステラリーチームのホームページにて告知された後登録を受け付ける)

#### 1.1.16 賞典

東日本及び群馬戦 各クラス : 優勝～3位 JAFメダル、楯、副賞 4位以降順位 盾・副賞  
オープンクラス : 優勝～3位 盾・副賞 その他副賞、特別賞を設ける場合がある  
但し、全てのクラスにて参加台数の30%以内を原則とする。

#### 1.1.17 その他

- ① 特別規則書内容不足の各章各条項はJMRC関東統一規則書を参照のこと。
- ② 指定感染症(新型コロナウイルス)対策として参加申込時に所定の書式に記載し**大会当日参加受け付け**の検温受診時に提出する事。

書式はネコステラリーチームHPまたはJMRC群馬ホームページ内の書式をダウンロードして使用する  
なお指定感染症(新型コロナウイルス)対策として競技会当日会場入り口での非接触式検温にて37.5°  
以上の発熱が認められた場合、再度接触式検温を行い37.5°以上が確認された場合は会場入りを拒否し、  
競技会への参加を認めない。

その際、その発熱が指定感染症(新型コロナウイルス)に感染した事を大会事務局に7日以内に電話または  
メールにて一報をし、後日証明できる陽性診断書を競技会当日より3週間以内に大会事務局宛にメールで  
画像添付にて提出できた場合、感染1名の場合エントリー代の半額、2名の場合は全額(どちらの場合も  
事務手数料及び参加受付等経費3000円を引き)返還される物とする。

理由無く期限内に陽性診断書を提出できない場合はエントリー代の返却はありません。

参加受理後に指定感染症(新型コロナウイルス)に感染した事が発覚し、大会事務局宛に前日までに電話  
またはメールにて参加できない旨の連絡を頂いた際は後日診断書提出により事務手数料2000円を引き  
エントリー代は返還される。

なお、**丹生湖スタート会場内でのマスク着用は、参加受付時・ドライバーズブリーフィング・大会HQ  
建物内に入る場合は必着とし、それ以外での着用は各自の判断とする**

1.1.18 細則

細則1. アイテナリー (2月22日現在暫定)

2023年 JAF東日本ラリー選手権 第3戦  
JMRC関東ラリーカップ  
群馬ラリーシリーズ第1戦

ネコステ山岳ラリー2023  
ITINERARY

2023/4/2 Ver.1-30

Start Leg0 (Section 0)		Saturday, 22 April 2023 (Sunrise 5:03,Sunset 18:24)				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Rally Start( Nyu-Lake Service Park )					12:00
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(20.07)	(54.81)	(74.88)		
1	Hirahara		21.75	21.75	0:45	12:45
<b>SS1</b>	<b>Aokura Up 1</b>	<b>8.23</b>				<b>12:48</b>
2	Youkura		0.89	9.12	0:20	13:08
<b>SS2</b>	<b>Mikabo 1</b>	<b>6.18</b>				<b>13:11</b>
3	Shionosawa		0.98	7.16	0:20	13:31
<b>SS3</b>	<b>Ghost Tunnel Down 1</b>	<b>5.66</b>				<b>13:34</b>
3A	Service IN		25.74	31.40	1:00	14:34
	Service (Nyu Lake Service Park)				0:45	
3B	Service OUT / Regroup IN					15:19
3C	Regroup OUT				0:15	15:34
<b>RZ1</b>	Refuel - Gas Station (COSMO ニューなんじゃいSS)		(5.45)			(15:46)
	Distance to finish	(20.07)	(43.01)	(63.08)		
4	Hirahara		20.85	20.85	0:50	16:24
<b>SS4</b>	<b>Aokura Up 2</b>	<b>8.23</b>				<b>16:27</b>
5	Youkura		0.89	9.12	0:20	16:47
<b>SS5</b>	<b>Mikabo 2</b>	<b>6.18</b>				<b>16:50</b>
6	Shionosawa		0.98	7.16	0:20	17:10
<b>SS6</b>	<b>Ghost Tunnel Down 2</b>	<b>5.66</b>				<b>17:13</b>
6A	Paec Ferme IN		25.74	31.40	1:00	18:13
	*For all cars (Early check in allowed) TC6A will close at -					(19:20)
Totals		40.14	97.82	137.96		

Total's of the Rally	SS	Liaison	Total	%
Saturday 22 April - 6SS	40.14 km	97.82 km	137.96 km	29.1%

細則2. レッキのスケジュール

- SS 1・4 「AOKURA UP」 6:00~8:30
- SS 2・5 「MIKABO」 6:10~8:40
- SS 3・6 「GHOST TUNNEL DOWN」 6:20~9:00

正式受理後に HP 等で告知が無い限り上記スケジュールとする。  
指示されたレキロードブック通りに走行すること。

### 細則3. コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO)

藤田 充宏 (MOSCO)



(CRO 行動スケジュール、携帯電話はコミュニケーションで告知)

### 細則4. 信号灯によるスタート手順

シグナルによるスタートの実施を行う、機器等の故障時はスターターのハンドによるカウントダウンを行う。

シグナルカウントダウンは「30 秒前」「15 秒前」の告知

ハンドの場合は上記に加えて 10 秒前・「5」「4」「3」「2」「1」「スタート」をカウントダウンする。

シグナルカウントダウンの場合は機器によるフライングチェックを実施します(故障時は複数ワイヤルの目視)

### 細則5. ゼッケンおよび広告 (付則 4 を参照)

ゼッケンは左右ドアとボンネットの合計 3 枚

レキゼッケンは左右リヤウインドウとリヤガラスの 3 枚貼り付けること(コミュニケーションで告知が最終)

細則6. 本競技会はスーパースペシャルステージおよび一般向けギャラリーステージはありません。

## 第2章 車両に関する基準規則

### 第2条 参加車両

#### 2.1 参加車両

JAF 国内競技車両規則第 2 編ラリー車両規定に従った RRN車両、RJ車両、RF車両、RPN車両、AE車両、又は RB車両(2002 年ラリー車両規定に従って製作したラリー車両) とする。

(RB 車両は東日本選手権クラスには参加出来ません)

なお、排気管及び、マフラーについては国交省の車検合格時の物を使用する事。

**当競技会群馬シリーズに参加する RF 車両は、安全性重視のためロールバーについては RF 車両規定に合致の出来るサイドバーは必着とし、リヤ斜行バーの装着は強く推奨する。**

**※なお、群馬戦に RB車両にて参加する場合の車両もサイドバーは必着とする。**

#### 2.3 レキ車両

レキに使用する車は、競技車を使用することを認めるが、競技車は一般車両より目立つ存在で有る事を忘れずモラルのある走行を行うこと。

**特に一般車との車間距離の遵守と制限速度、一時停止は注意すること**

### 第3条 タイヤ

JAF 国内競技車両規則 第 2 編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠すること。

かつタイヤはいかなる場合においてもスリップサインが出ていないこと。

**群馬戦はR F車両およびR B車両について使用できるタイヤの最大幅を225mm までとする。**

<補足> R F車両・R B車両は、他の車両と安全規定で差異があるため、メーカー装着であっても、タイヤ幅を制限する。

舗装路面の場合、タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有したタイヤおよびスノータイヤ（「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ）の使用は認める。

ただし、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

#### 第4条 ホイール

東日本ラリー選手権はJMRC 関東統一規則を参照し、群馬ラリーシリーズはJMRC 関東統一規則に準ずる。

#### 第5条 安全ベルト

**本競技会はクルーの安全重視を目的として、東日本ラリー選手権参加車両および、オープンクラスの車両も5点式以上のシートベルトをJMRC 関東統一規則に準じ必着とする**

#### 第6条から第9条 JMRC 関東統一規則に準ずる

#### 第10条 クラス区分

##### 10.1 JAF 東日本ラリー選手権

日本ラリー選手権規定(東日本ラリー選手権)に定めるクラス区分

BC1 Class・BC2 Class・BC3 Class・BC4 Classの4クラス

##### 10.2 JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ

JMRC 関東統一規則に定める区分

1 Class・2 Class・3 Classクラスのシリーズ戦3クラス

##### 10.3 特別クラス

Open Class(オープンクラス) : (タイヤ規制及び排気量区分無し) ラリーが好きで参加される方

上限65台の参加クラスによる受理対象上限台数区分は、東日本戦と群馬戦で65台に達した場合

参加受理の順序として東日本戦・群馬戦・群馬戦RB車両・OPクラスとするが参加申し込み書類不備は

上記順序の適用は除外とする。

#### 第3章から第8章まで

JMRC 関東統一規則に準ずる

#### 第9章 賞典およびシリーズ表彰

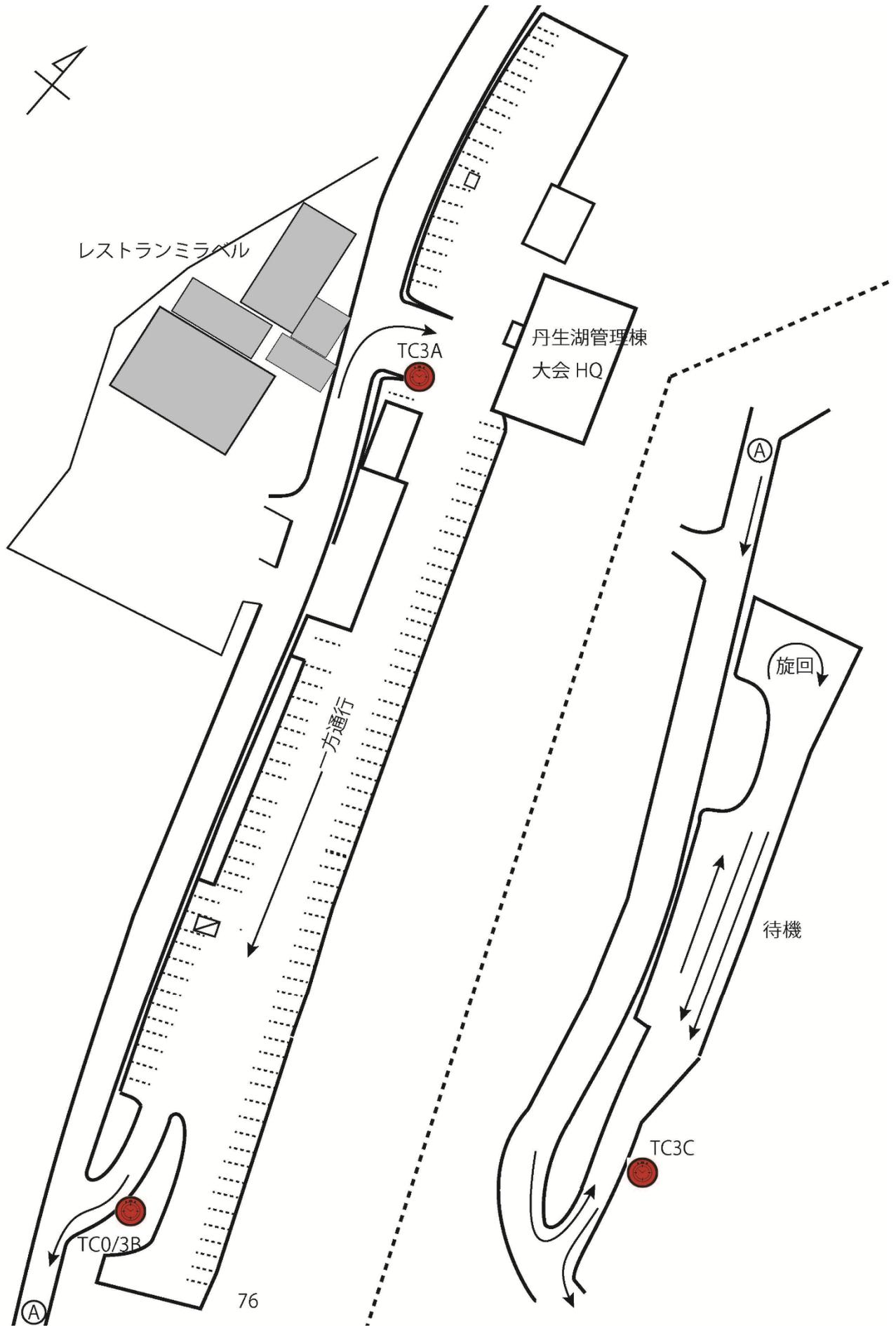
本競技会の賞典は第1章1.1.16を参照。

その他はJMRC 関東統一規則に準ずる

#### 第10章 本統一規則の解釈および施行

JMRC 関東統一規則に準ずる

付則3 丹生湖駐車場 HQ・スタート・サービス・リグループ・パルクフェルメ・ゴールエリア図



## スタート・ゴール会場・リグループエリア周辺図

県道 198 号線より丹生湖方面へ早朝進入する際は騒音防止の配慮をお願いします  
積車駐車エリアにはコドライバーの移動車両やサービスパークに入場出来ない車両は  
駐車出来ませんのでご注意ください。別途 HP で案内予定です



#### 付則4 ゼッケン等



### ネコステ山岳ラリー-2023 ゼッケン等貼付位置

- ・ゼッケンは左右ドアに各1枚  
3枚目があった場合はボンネットに1枚
- ・レキゼッケンは左右リヤガラスまたは  
その付近とリヤウインドウに各1枚
- ・群馬ラリーシリーズ車両カテゴリー識別  
ステッカー貼付位置・リヤガラス左下1枚



JAF 公認競技会の章は左リヤクォーターガラス内側に貼り付け等を行い掲示すること  
スポンサーステッカー等があった場合ネコステ山岳ラリーHP等で指示の無い限り貼り付け場所は  
自由とする。

車検完了ステッカーまたはマーキングは左ゼッケンまたはその付近に掲示する